

天体観測ドーム 今月のOPEN

18:30~21:30 まで (晴天時のみ)

6/

6日(土)・7日(日)・13日(土)・14日(日)

20日(土)・21日(日)・27日(土)・28日(日)

星空通信

2026年6月号

今月の惑星情報

- 6日 芒種 (太陽黄経 75 度)
- 8日 下弦
- 11日 入梅 (太陽黄経 80 度)
- 15日 新月
- 16日 水星が東方最大離角
- 21日 夏至 (太陽黄経 90 度)
- 22日 上弦
- 29日 水星が留
- 30日 満月



水星

日の入り直後の西の低空に位置し、16日に東方最大離角となります。5月31日から6月23日の間は日の入り30分後の高度が10度を超え、見つけやすくなります。6月1日から23日の明るさはマイナス0.5等から1.1等。

金星

日の入り後の西の低空で明るく輝いています。明るさはマイナス4.0等からマイナス4.1等。

火星

おひし座からおうし座にかけての領域を東に移動しています (順行)。日の出前の東の空で徐々に高度を上げていきます。明るさは1.3等から1.4等。

木星

ふたご座からかに座にかけての領域を東に移動しています (順行)。日の入り後の西の低空に見え、明るさはマイナス1.9等からマイナス1.8等。

土星

くじら座からうお座にかけての領域を東に移動しています (順行)。日の出前の東から南東の空に位置し、明るさは0.9等から0.8等。

★用語解説★

芒種 (ぼうしゅ) …二十四節気の第9番目にあたる季節で、例年6月6日頃~6月20日頃を指します。稲など穂の出る穀物の種を蒔いたり、本格的な田植えを行ったりする農作業において非常に重要な時期です。

夏至 (げし) …北半球において一年で最も昼の時間が長く、夜が短くなる日です。太陽の高度が最も高くなり、正午頃には影が一年で一番短くなります。

留 (りゅう) …惑星が順行⇄逆行へ変わる時、地球から見た天体上で、太陽からもっとも離れる瞬間

★ 入梅 (にゅうばい) ★

暦の上で梅雨の季節に入る日を指す日本の雑節(ざっせつ)です。毎年6月11日頃(国立天文台が定める太陽黄経が80度の日にあたる)となり、この日から約30日間が梅雨の時期とされています。

